

みんなで作ろう！ 安全・安心のまちづくり

広報7月号では、自治会の役割についてご紹介しましたが、今回は、その中の重要な役割である「地域の安全の確保」として、みんなが安心して暮らせるように取り組まれている自治会活動についてご紹介します。



問い合わせ 地域コミュニティ課(☎内線543)

◆ 子どもの見守り活動

子どもたちの登下校の見守りを行うことで、事故に巻き込まれないよう未然に防ぎ、犯罪者が近づきにくい環境をつくっています。また、日頃から地域の人と顔見知りになることで、いざというとき助けを求めることができます。



◆ 防犯パトロール



「自分たちの地域は自分たちで守ろう」という意識のもと、地域内を巡回することで、犯罪の発生を抑止するとともに、地域住民の防犯意識の向上にもつながっています。また、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言期間中は、青色パトロールカーにて外出自粛のお願いの呼びかけを行う自治会もありました。

◆ 避難訓練

災害が発生し、一時避難場所へ向かう際、家から安全に通れるルートを知っておくことは大変重要なことです。災害を想定して実践することで、いざというとき自分自身を守ることにつながります。また、避難訓練と合わせて、災害時の炊き出し訓練を行っている自治会もあります。



◆ 他にはこんな活動も！

一つの自治会で解決できない課題については近隣自治会みんなで考え解決していこうという考えのもと設立された、おおむね小学校区ごとの校区自治協議会では、子どもから大人まで地域の人を対象とした防犯・防災についての勉強会や救命救急の講習会、非常食の備蓄などを行っているところもあります。



防犯防災活動勉強会
(国分小学校区自治協議会)



みずき安全フェスタ
(水城小学校区自治協議会)



救命救急講習会
(南小学校区自治協議会)

自治会活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いします。